

岐阜県福祉サービス第三者評価事業評価結果表

①第三者評価機関名

特定非営利活動法人 岐阜後見センター

②事業者情報

名 称：瑞浪市立みどり幼稚園	種別：保育所
代表者氏名：木 股 恵 子	定員（利用人数）：180名
所 在 地：瑞浪市下沖町2丁目10番地	TEL 0572 - 68 - 2632

③総 評

◇特に評価の高い点

<保育環境に恵まれている>

園庭が広く、大きな櫟の木が2本当園のシンボルツリーとして夏には子どもたちが活動しやすいように日陰を作り、秋には四季の移り変わりを感じさせるように落ち葉の雨が降り注いでいる。また近隣には、公園、神社、小川等自然とふれあう環境がある。

室内は明るく各保育室からトイレ、手洗い場への行き来がしやすく、清潔に保たれている。テラスは雨天でも十分に遊ぶことができるスペースがあり、テラスの天井は直射日光で高温になるのを防ぐネットが張られている。いつでも遊ぶことができるように一輪車、カンポックリ、スクーター等、外遊びの遊具が整備されている。

<地域交流を拡充している>

地域が広く、新興地域であるが、地域に開かれた施設として、地域交流年間計画を作成し、地域の行事に参加したり、園行事に参加していただいたりして交流を広げつつある。近隣農家の厚意を得て野菜の栽培・収穫を通して、また園庭開放や併設の子育て支援センターの活動を通して地域とのつながりを深めている。また地域の民生・児童委員と密な連携関係ができています。近くに複数の高齢者施設、小学校、幼稚園があり、定期的に交流を行っている。

<明るく、まとまった保育士、指導力のあるリーダーの存在>

正規職に加え多くの臨職を抱え、若い職員が多く、様々な職種の職員構成であるが、職員たちは、明るくまとまった雰囲気がある。職員は保育内容の評価・分析を行い、保育の質の向上に努めている。園長はじめ、管理層が保育サービスの均質化に向けて正規・非正規の多様な勤務体制に応じた情報の共有化を図り、職員チームとして安心・安全な保育、適正な園経営に努め、「チャレンジ精神」で職員の意欲や潜在力の引き出しに向けて指導力を発揮している。

◇改善を求められる点

<絵本のある部屋(図書室)の活用>

絵本の種類や数が充実しており、十分なスペースの保管場所があるが、あまり活用されていないとのことである。言語活動や表現活動の場として、その部屋で自由に絵本を見たり、読み書かせをする等図書室として活用に向けた取り組みに期待したい。

<配布物の簡素化へ>

正規職員が非正規に比べて少なく、時間的余裕に限りがある中、多くの配布物作成にご苦労されているように思われる。たとえば、クラスだよりは、月の目標とそれに伴う活動やクラスの様子をA4サイズ1枚の中に簡潔にまとめ、写真の多くは参観日や行事等保護者来訪日に合わせてクラスや壁面に掲示し、自由に子どもたちの姿をみてもらうなど負担軽減に向けた取り組みにも期待したい。

<保護者の抱える問題の把握と連携>

核家族や一人親の増加、子どもと向き合うのが苦手等、現代の保護者が抱える様々な子育て問題がある。子どもたちだけでなく、親子支援に着目し、保護者が抱えている問題点を把握し、専門職としてのアドバイスや相談にのる等豊かな親子関係となる橋渡しができるよう、子育ての連携を強めていくことを望む。

④第三者評価結果に対する事業者のコメント

第三者評価 ありがとうございます。評価結果を職員全員で検討し、さらによりよい園として運営していけるように努力していきたいと思えます。

○改善を求められる点について

※<絵本の部屋の活用> 絵本の部屋は現在特別支援のグループ療育や発達検査、保護者との面などに活用しています。ご指摘をいただいたように将来的には絵本の貸し出しや読み聞かせなどに活用したいと考えています。今後順番に準備をしていきたいと思えます。

※<配布物の簡素化>各担任が月1回発行するクラスだよりは担任の思いがたくさんつまっています。若い保育士ばかりなので保育者の熱意と意欲が伝わるものになっています。簡素化も大切と思えますが、各担任のカラーで自由に表現させたいと思えます。

※<保護者の抱える問題の把握と連携>朝登園時間に、園長・主任・総括主査が門に立ち子どもや保護者を”やさしい笑顔と元気な挨拶“で出迎えています。何気ない会話や声をかけることで保護者や子どもの様子を把握し対応するようにしています。しかし、私たちが把握しきれない部分もまだまだたくさんあるので、常にアンテナを高くし情報のネットワークを活用しながら保護者支援をしていきたいと思えます。

⑤評価細目の第三者評価結果 (別添)